

卷之三

## 指先で手繰つた糸の

林<sup>ハ</sup>た系<sup>ハ</sup>の  
まばゆくおもむろに色褪せる

「此中無事，但得清供，亦復何求？」

卷之二十一

新郎の傳説を此處にて人情劇の樂文として記す所

をほどいて現れた色を  
分け合つて異なるわたしたち

水を得た魚のように群衆を抜ける◆◆◆のインナーカラー



SNS等リンク

小石岡なつ海 @7snooze

SNSを中心に、休み休み発表しています。  
2025/5/11(日) 文学フリマ東京40にて  
短歌まとめ本を発行予定。

発行：2025/04/17

発行：2025/04/17



小石岡なつ海

# 短歌のぬりえ

い  
ろ  
おり おり